

**ご報告 「第38回あべの橋消化器病フォーラム」を開催しました**

去る2024年3月2日(土)、「第38回あべの橋消化器病フォーラム」を都シティ大阪天王寺にて開催いたしました。今回は新型コロナウイルス流行後、長らく控えておりました対面形式によって実施することができました。

当日は、当院の消化器内科、外科医師による講演に続き、特別講演として滋賀医科大学消化器内科教授の安藤朗先生に「腸内細菌と消化器疾患の関わり」をテーマにお話しいただき、滞りなく進行了いたしました。たくさんの地域の先生方に足を運んでいただき、厚く御礼申し上げます。あわせて、共催いただきました日本化薬株式会社様にあらためて感謝申し上げます。

2024年度も実施を目指し準備してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



**ご報告 <公開講座> 第210回健康講座を開催しました**

3月27日(水)には、地域の方々のご参加を得て、第210回健康講座を開催いたしました。今回の講師は当院の歯科口腔外科三田部長が務め、「オーラルフレイルを知らう-口腔機能低下症について-」と題してお話をさせていただき、お陰さまで盛況のうちに終了いたしました。

今後も地域の方々のご健康に寄与できるよう定期的に開催していく予定です。また、次回の開催時期などが決定しましたら弊社『メディカルぽっぽ』やホームページ、院内掲示等でご案内させていただきますので、ふるってご参加ください。



“私達は人間性を尊重し、謙虚で誠実な医療を提供します”

**【基本方針】**  
安全で良質な医療を実践し、信頼される病院を目指します。  
多機能型急性期病院としてチーム医療を推進し、継続的な医療を提供します。  
地域に根ざした病院としての役割を認識し、住民の皆さんの健康増進に努めます。  
地域医療機関との連携を重視し、きめ細かな医療に努めます。  
専門性を追求し、医療レベルの向上と人材の育成に努めます。

**JR 大阪鉄道病院**

Osaka General Hospital of West Japan Railway Company

〒545-0053 大阪市阿倍野区松崎町1丁目2-22  
TEL.06-6628-2221(代表) FAX.06-6628-2287(代表)  
地域医療連携室 FAX.06-6628-4707  
ホームページ <http://www.jrosakahosp.jp>

受付時間/午前8時30分~午前11時00分 診療開始/午前9時00分~  
休日/土日祝・年末年始(12月30日~1月3日)



メディカル  
**ぽっぽ**  
よりよい医療の始発駅

volume  
**25**  
2024.6

ご挨拶  
院長 上田 祐二  
新任医師のご紹介

ぽっぽニュース  
ご報告  
第38回あべの橋消化器病フォーラム開催  
第210回健康講座開催

おくすり基礎講座  
ジェネリック医薬品

栄養室コラム  
機能性表示食品

看護部より  
3階病棟のご紹介

Q&A 素朴な疑問にお答えします  
地域医療連携室

「診療科 UPDATE」  
脳神経内科  
ドクターインタビュー  
部長 竹内潤

## ご挨拶

新緑が美しい季節となりました。地域の皆様には日頃から当院に、ご指導ご支援を賜り誠にありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

新型コロナの感染症法上の位置付けが 5 類に引き下げられて、ちょうど 1 年が経過しました。今では社会の空気もずいぶん変わりました。そして当院も感染対策には引き続き留意しつつも、ほぼコロナ前の通常診療体制に戻すことができました。振り返れば本当にしんどくつらい 3 年半でしたが、当院の感染制御チームを中心としました職員と、地域の医療機関の皆様が一体となって感染対策連携を強化し、多くの地域住民の健康保全の一翼を担えたことは、今後に向けましても大変大きな収穫であったと考えています。引き続きよろしくお願い申し上げます。

さて当院は、医療資源を重点的に活用する外来診療を地域で基幹的に担う医療機関として、国の新しい制度である「紹介受診重点医療機関」の認定を、昨年 8 月に受けました。当院を初診で受診される方には、原則紹介状が必要となりました。これにより、地域の診療所やクリニックの先生方との役割分担を明確にし、患者さんの紹介 / 逆紹介をより一層推進することで、医療の効率化と地域連携のさらなる強化を図っていきたいと考えております。また、皆さんお耳にされたことがあるかと思いますが、本年度から「医師の働き方改革」が開始されました。当院では医師の時間外労働は、年間 960 時間が上限となりました。医師の厳格な勤怠管理を行うと共に、多職種の医療スタッフ間でタスクシフト、タスクシェアを推進することで、病院現場におけるこの大きな局面を乗り越えていかねばなりません。診療状況に悪影響が及ぶこと無きよう、また地域の皆様にご迷惑をおかけすることの無きよう取り組みを進めてまいる所存ではありますが、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

今年は「ポストコロナへの挑戦」を合言葉に、さらなる病院機能強化と地域連携の推進に職員一同取り組んできております。高度急性期 / 急性期医療から回復期リハビリテーション、緩和ケアまで、切れ目のない医療を提供できる「地域と時代に求められる多機能型急性期病院」の理想形を引き続き目指してまいりますので、地域の皆様におかれましては、当院に対しますご指導ご支援を、今後ともよろしくお願い申し上げます。

2024 年（令和 6 年）5 月 7 日

西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院

院長 上田祐二

## 新任医師のご紹介

本年 4 月 1 日付けで当院に赴任した医師と研修医より、メッセージをお届けします。

**緩和ケア内科 医長 森 和憲**（もりかずのり）  
3 月までは淀川キリスト教病院のホスピスで勤務しておりました。これまでの経験や知識を患者さんのために生かしていけるよう精進してまいります。何卒よろしくお願いいたします。

**呼吸器外科 医長 松浦 吉晃**（まつうらよしあき）  
地域住人のみなさまにご満足いただけるような診療を心がけてまいりますので、よろしくお願いいたします。

**循環器内科 医長 志熊 明**（しくまあきら）  
近隣の医療機関をはじめ、地域の方々と緊密に連携をとり、天王寺周辺エリアの医療に貢献できればと思います。ご紹介をはじめ、お気軽にご連絡いただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

**循環器内科 医長 後藤 大輝**（ごとうだいき）  
心不全や不整脈、冠動脈疾患、弁膜症などを中心とした心臓疾患や足の動脈など血管疾患を専門に治療を行っております。地域のみなさまが安心して暮らしていけるよう、誠心誠意治療に取り組みます。

**泌尿器科 医長 村尾 昌輝**（むらおまさき）  
おしっこに関して少しでも症状がよくなるように尽力させていただきます。何か気になることがございましたら気軽にお声がけください。

**呼吸器内科 医長 青原 大介**（あおはらだいすけ）  
呼吸器疾患は難治性であったり、つらい症状をきたしたりすることも多いですが、一緒に乗り越えていきましょう。どうかよろしくお願いいたします。

**糖尿病・代謝内科 医師 小谷 ひとみ**（おだにひとみ）  
昨年度まで京都で勤務しており、大阪での勤務は初めてです。地域の患者さんお一人お一人に寄り添った医療を提供できるよう、日々精進してまいりますので、よろしくお願いいたします。

**整形外科 医長 岸村 裕一**（きしむらゆういち）  
主に人工関節（股、膝関節）を専門としており、過去に約 3,000 例の症例に携わってきました。手術を安心して受けていただけるよう丁寧な説明を心がけております。気軽にご相談ください。

**整形外科 医長 松本 聖志朗**（まつもとせいしろう）  
専門は手外科です。患者さんファーストの医療を常に考えて診療しております。よろしくお願いします。

**整形外科 医師 中井 智也**（なかいともや）  
地域の方々に寄り添い、求められる医療の提供を目指して精進してまいります。よろしくお願いいたします。

**整形外科 レジデント 池田 計介**（いけだけいすけ）  
地域のみなさまに寄り添った医療を心がけていきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

**眼科 レジデント 西田 真浩**（にしだまさひろ）  
患者さんに満足していただけるような丁寧な診療を心がけ、地域の医療に貢献できるよう精進してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 研修医

**岩橋 佑馬**（いわはしゆうま）  
出身は産業医科大学で、2 年間研修させていただき予定です。右も左もわからない未熟な身ですが、少しでも貢献できるよう精一杯勉強していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

**細谷 季生**（ほそやきお）  
学生生活を終えてまだ間もないですが、これからは大阪の地域医療を担う一人の医師としての自覚を持って日々精進してまいります。至らぬ点もあるかと思いますが、よろしくお願いいたします。

**瀬野 淳介**（せのじゅんすけ）  
大阪公立大学附属病院より 1 年間研修させていただきます。何事にも積極的に取り組んで成長していきたいです。精一杯がんばりますのでよろしくお願いいたします。

**中村 翠子**（なかむらみどりこ）  
大阪公立大学のたすきで参りました。社会人として謙虚に、また積極的にいろんなことを学んでいきたいと思っています。1 年間の短い間ですが、よろしくお願いします。

**大戸 美侑**（おおとみゆ）  
父が医師 1 年目でお世話になった鉄道病院で、私も医師 1 年目で働かせていただけてとても嬉しいです。社会人としても医師としても一生懸命がんばりますのでよろしくお願いいたします。

# 神経や筋肉の疾患を診断、治療

脳神経内科は、脳や脊髄、末梢神経、筋肉の病気を診る内科です。脳卒中や頭痛などの頻度の高い病気から、パーキンソン病などのいわゆる難病や、認知症・てんかんまで、幅広い疾患に対応しています。

## 地域の脳神経疾患の「ゲートキーパー」として

### ドクターインタビュー

部長 竹内 潤 (たけうち じゅん)

専門分野/脳神経内科全般  
資格/日本内科学会認定内科医、日本神経学会認定神経内科専門医・指導医、難病指定医、大阪市身体障害者指定医(肢体不自由)



### —脳神経内科を受診するきっかけとなる症状はどのようなものがありますか

頭痛、しびれ、脱力、物忘れ、意識を失うことがある、身体が動かしにくい、歩行しにくい……などなど、患者さんが感じられる異常は多岐にわたります。脳神経内科医としては、まず患者さんやご家族の話をよく聞いてどの部分が障害されているのかを絞り込み、適切な検査によって疑われる疾患を鑑別診断します。

### —大阪鉄道病院脳神経内科の特色を教えてください

地域の中堅病院として、専門的立場から患者さんに応じた治療を判断し、必要に応じて最適な医療機関への仲介もする、いわばゲートキーパー(門番)的役割を果たしていると思います。また回復期リハビリ病棟を擁し、急性期から回復期リハビリ、退院支援に至るまでシームレスなサポートが提供できるのも当院ならではの長です。加えて駅前で患者さんに来ていただきやすい立地も魅力ですね。

### —特に多い疾患にはどのようなものがありますか

近年で一番多いのはパーキンソン病です。当科だけで年間 80 名近くは診療しています。発症する年齢も症状も望まれる治療も人によって異なるので、お一人お一人に応じた治療が必要な病気です。

### —パーキンソン病といえば、高齢者が多いイメージだったのですが

有病率は加齢とともに増加しますが、働き盛りの 40 代・50 代で発症されることも稀ではありません。また男女比もほぼ同等です。残念ながらいまだに発生のメカニズムには不明点が多く、予防も根治もできませんが、幸い近年では進行を遅らせるすぐれた薬が多くできています。若くして発症しても、長く身体の機能を維持していくことは可能です。できるだけ早期に発見して、治療を開始するのが理想です。

### —他にはどんな疾患が多いですか

近年は高齢者のてんかんが増えていますが、部分てんかんといって、けいれんを伴わず部分的に症状が出るので、認知症と混同されることも多く注意が必要です。症状としては数分間意識がとぎれる、あるいは自動症といって無意識に口をもぐもぐする動きが現れるなどの発作があります。

### <認知症の新治療>

#### アルツハイマー病治療の新薬を投与開始しています

2023 年 12 月に発売されたアルツハイマー病の新しい治療薬レカネマブ(レケンビ®)は、アルツハイマー病の原因となる脳内に貯まったアミロイドβというタンパク質を除去することによって症状の進行を抑制する(認知機能の低下をゆるやかにする)効果が期待できる薬です。当院も使用に必要な施設基準を満たし、導入を開始しています。

対象/「アルツハイマー病による軽度認知障害(MCI)」と「アルツハイマー病による軽度の認知症」の方  
※各種検査によりレカネマブの投与対象に該当するか判断後、治療開始します。

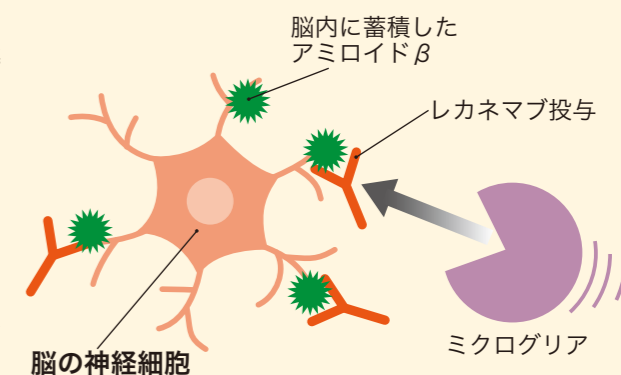
治療方法/2週間ごとに外来点滴(1時間程度)

※投与期間のめやすは18か月程度

※投薬後、定期的にMRI検査で身体や脳に過度の負担がかかっていないか確認し、治療の継続または中止を判断します。

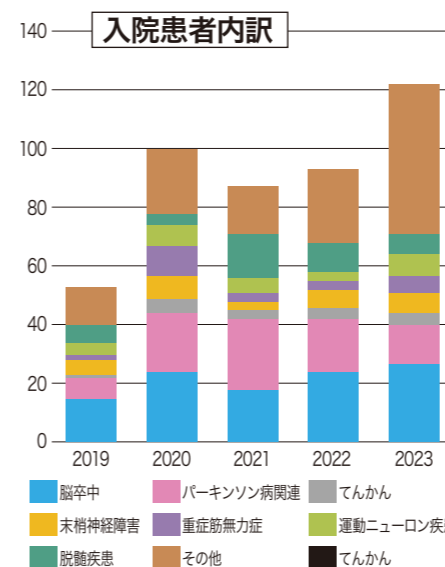
### <レカネマブが作用する仕組み>

アルツハイマーの原因=アミロイドβ(β)がたまって脳の中にたまっていく  
→かたまりになる前の段階でレカネマブを投与  
→アミロイドβに付着させることで、異物を除去する細胞・ミクログリアを引き寄せて取り除く。



### —コロナ禍の影響はありましたか

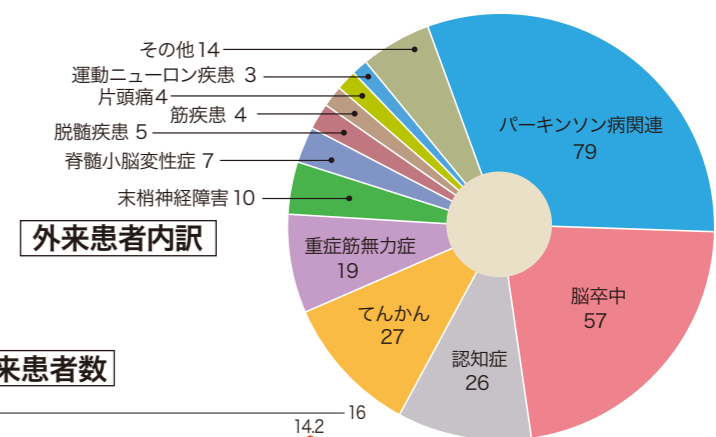
「歩きにくくなった」という症状で神経系の病気を疑うご高齢の患者さんの紹介が増えましたが、そのほとんどは病気ではなく運動不足による筋力の衰えが原因でした。しかし専門医の診断を受けることは重要なので、かかりつけ医の先生方も気になることがあればためらわずに頼っていただけたらと思います。もうひとつ増えたのが、ギラン・バレー症候群です。これは抗体のメカニズムが狂い神経を攻撃する病気ですが、多くの場合、感染症の罹患が引き金になります。コロナ感染も重症軽症にかかわらず原因になるので、今も油断できない状況は続いています。コロナの感染から2、3週間して手足が動きにくいなどの症状が出たら診断を受けていただきたいと思います。ギラン・バレー症候群は重症ではなく、早期に対応できれば今はほとんど薬で治療が望めます。



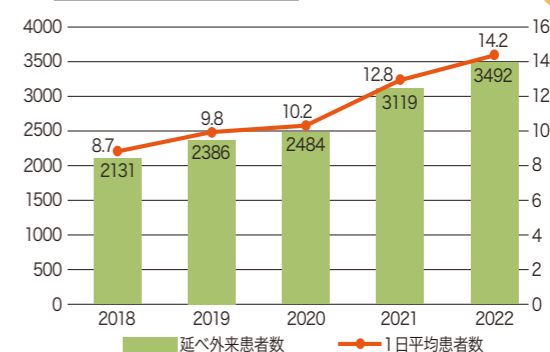
### —どんな思いをもって日々の診療に臨まれていますか

難病指定されている稀少な病気が最も多い科でもあるので、常に幅広い知識と情報の蓄積を心がけています。また、診療において何よりも大切なのはコミュニケーションです。脳神経内科で担当する病気は患者さんの人生そのものに長く関わることになるものが少なくありません。ご家族も含めて治療や今後の生き方への考えをしっかりと伺い、少しでもよい人生を過ごしていただけるように寄り添う心と、医師としての客観的な視点を両立させ、丁寧な診療を続けていきたいと考えています。

### —ありがとうございました



### 年度別外来患者数



素朴な疑問にお答えします

地域医療連携室

Q & A

患者さんやそのご家族からよくご質問いただくことをピックアップしてご回答いたします。



Q. 大阪鉄道病院の主治医より地域の医療機関へ逆紹介※してもらった時は、大阪鉄道病院の連携登録医でないとダメでしょうか？

※逆紹介とは…病状が安定した患者さんを、当院から紹介元の「かかりつけ医」もしくはご自宅近くの医院や診療所へ紹介すること

A. 当院の連携登録医ではないといけないということはありません。ご希望の医療機関様をごございましたら、都度、お申し付けください。



Q. 大阪鉄道病院主催の健康講座の案内は、どこで確認することが出来ますか？

A. 開催時期が決定しましたら、下記にて案内させていただきます。  
 < 掲示箇所 > 当院のホームページ、病院内（地域医療連携室前、正面入り口）、病院広報誌、JR 天王寺駅（中央改札口付近）

Q. セカンドオピニオンは、紹介状がなくてもよいのでしょうか？

A. セカンドオピニオンの紹介状が必要となります。

このほか気になることやご質問がございましたら、気軽にお声がけください。

栄養室  
コラム

きちんと知ろう、機能性表示食品

「体脂肪を減らす」「免疫機能を維持する」「血糖値の上昇を抑える」など思わず買いたくなるようなキャッチコピーの食品を見かけることはありませんか？これらは”機能性表示食品”といって、エビデンスに基づいた健康の維持増進に役立つような機能を表示できる食品です。

機能性表示食品とは？

機能性表示食品は 2015 年に始まった新しい制度で、特定保健用食品（トクホ）のように、国が審査を行っているわけではなく、あくまで事業者の責任で国が定めたルールに基づき、消費者庁に届け出るもので、安全性や機能性の根拠に関する情報は届出番号ごとに消費者庁の Web サイト（機能性食品の届出情報検索）で公開されています。

～機能性表示食品と関わる物質の例～

- 体脂肪を減らす
  - ・ガレート型カテキン
  - ・ローズヒップ由来
  - ・ティロリサイドなど
- 免疫機能を維持する
  - ・プラズマ乳酸菌など
- 血糖値の上昇を抑える
  - ・イヌリン
  - ・難消化性デキストリン
  - など

効果も物質も他にもたくさんあります！

病気の治療や予防を目的としたものではないので、多量に摂ることで病気が良くなったり、健康が増進されたりするわけではないことに注意が必要です！

消費者庁の Web サイト「機能性表示食品の届出情報検索」では、「血糖値」や「血圧」などのキーワードを入れて検索すると、その効果のある成分を含んだ食品の一覧が表示されます。また、「お茶」、「ヨーグルト」など食べたい食品名で検索すればその機能性表示食品を探すことも可能。気になる機能と食品を掛け合わせて検索してみると、ぴったりの食品に出会えるかもしれません。

トクホとはどう違う？

トクホは、機能性の表示ができる機能性表示食品と同じ保健機能食品の仲間。科学的根拠の公開の義務はありません。国の審査あり。大規模な試験が必要で大手でない取得が難しいという面も。トクホにマークはありますが、機能性表示食品にマークはありません。



利用するには以下のことを確認しましょう！

1. 栄養補助食品成分及びカロリーなど
2. 1日あたりの摂取目安量
3. 摂取方法
4. 摂取するうえでの注意事項 等

主食・主菜・副菜を基本に食事バランスに配慮した食生活を見直すことが第一で、そのうえで上手に機能性表示食品を健康維持増進に役立てましょう。



看護部より

3階病棟のご紹介

3階病棟は、「整形外科」と「婦人科」の急性期病棟です。整形外科医師 9 名、婦人科医師 1 名、看護師 28 名他、医療スタッフとして理学療法士、作業療法士、胚培養士、薬剤師が揃う多職種で連携しています。

整形外科では主に関節、手、脊椎の手術をしています。今年度からは、上村部長に加え、手の専門医が配属され、手術件数が増加する予定となっています。

婦人科では主に、子宮筋腫、内膜ポリープ、卵巣腫瘍等に対する腹腔鏡下手術をしています。また、不妊治療も行っていて、たくさんの成果（赤ちゃんの誕生）ができています。

GOOD POINT

スタッフ全員が協力しあって楽しく働いています！

★全項目で患者満足度1位★

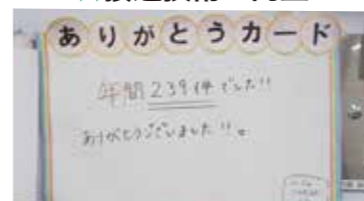
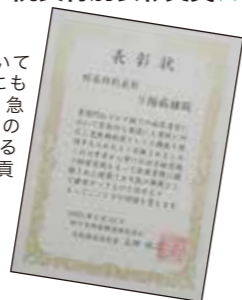
★2023年に院長特別表彰受賞★

★接客技術の向上



2022年度の患者満足度調査にて看護部の言葉づかいや応対に「満足」とご回答いただいた割合が100%でした。

コロナ禍において突発的な要請にも柔軟に対応し、急性期病棟としての機能を維持するために大きく貢献しました。



多職種間で「ありがとうカード」を記載、掲示することで、3階スタッフの97%が仕事に対するモチベーションの向上を果たしました。

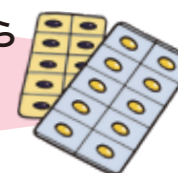
おくすり基礎講座

薬剤部

正しく知ろう、ジェネリック医薬品 ②

薬剤部 原田 悠佑

2024年10月より一部の先発医薬品（新薬）の患者負担額が引き上げられるに伴い、いっそう使用が促進される後発医薬品（ジェネリック医薬品）について、今回は素朴な疑問にお答えします。ぜひ、2月発行の volume23 の記事とあわせてご覧ください。



Q. ジェネリック医薬品は、先発医薬品と使用する添加剤が違うのだから、先発医薬品と同じとは言えないのではないのでしょうか？

A. ジェネリック医薬品と先発医薬品とは、有効性や安全性について基本的に違いはありません。添加剤の違いによって有効性・安全性に違いが生じないことを確認しています。

患者さんの体質によっては、添加剤が原因でアレルギー反応などの副作用を起こすことがまれにありますが、これは先発医薬品であってもジェネリック医薬品であっても同様に起こりうることです。

Q. 先発医薬品とジェネリック医薬品が同等であるならば、なぜジェネリック医薬品のほうが安いのでしょうか。やはり品質が劣るからではないですか？

A. ジェネリック医薬品の薬価が安いのは、品質が劣るからではなく、研究開発費等が先発医薬品ほどかからないためです。

ジェネリック医薬品は決して、こわい、怪しい薬ではありません。ご不明点やご不安なことがございましたら、お気軽に相談してください